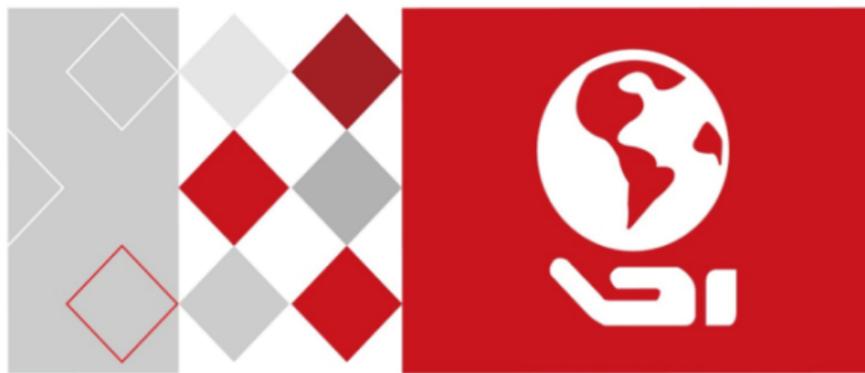


**HIKVISION**



## ネットワーク PanoVu カメラ

クイックスタートガイド

### クイックスタートガイド

COPYRIGHT ©2017 Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd.

#### 禁・無断複製。

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd. またはその子会社 (以下、「Hikvision」とする) の所有するものとします。本ユーザマニュアル (以下、「本マニュアル」とする) は、Hikvision の事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、Hikvision は明示の有無によらず本マニュアルに関する補償は行いません。

#### 本マニュアルについて

このマニュアルは 6A シリーズの PanoVu ネットワークカメラに適用されます。本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は当社 Web サイトを参照してください

(<http://overseas.hikvision.com/en/>)。

専門の技術者の指導の下で本ユーザマニュアルをご利用ください。

#### 商標に関する確認

**HIKVISION** およびその他 Hikvision の商標およびロゴは、様々な裁判管轄地域においても Hikvision の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

### 法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、HIKVISION では明示の有無によらず一切の保証 (性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない) を行いません。HIKVISION およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえ HIKVISION がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用はお客様自身の責任によるものとします。HIKVISION は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて HIKVISION は適宜技術サポートを提供します。

監視に関する法律は裁判管轄地域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合に、HIKVISION は責任を負わないものとします。

このマニュアルと適用法が対立するような場合は、常に後者が優先されます。

## 規制情報

### FCC 情報

規制順守担当筋より明示的に承認されていない変更または改造を行うと、本装置を操作するユーザの権利が無効になることがあります。

**FCC 準拠:**本装置は連邦通信委員会 (FCC) 規則第 15 条の基準に基づくクラス B デジタル機器です。これらの制限は住宅への設置における有害な干渉に対して妥当なレベルの防護を提供するためのものです。この装置は電波を発生または使用し、無線周波数エネルギーを放射する可能性があり、取扱説明書にしたがって設置および使用しなかった場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。しかし、特定の設置状況において干渉が発生しないことを保証するものではありません。もしこの機器がラジオやテレビの受信状態に有害な干渉を引き起こす場合(機器の電源をオンにしたりオフにすることで確認できます)、ユーザは以下の手段の一つまたはそれ以上を適用することでそれに対応することが推奨されます。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 機器と受信機の距離を大きくとる。
- 機器を受信器が接続されているものとは違うシステムのコンセントに接続する。
- 支援が必要な場合、販売店または経験を積んだラジオ／TV の技術者に相談してください

### FCC 条件

このデバイスは、FCC ルール Part 15 に準拠しています。運用は以下の 2 つの条件に従うものとします。

1. このデバイスが有害な干渉を引き起こす可能性がない。
2. このデバイスは、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含んだあらゆる干渉受信を受容しなければならない。

### EU 適合宣言



本製品および -該当する場合- 付属品は、“CE” のマークが付いており、EMC 指令 2014/30/EU、RoHS 指令 2011/65/EU の下に記載されている該当欧州統一規格に準拠しています。



2012/19/EU(WEEE 指令):この記号が付いている製品は、欧州連合(EU)の地方自治体の未分別廃棄物として処分できません。適切にリサイクルするために、本製品は同等の新しい装置を購入する際に、お近くの販売業者に返却いただくか、指定された収集場所で処分してください。より詳細な情報については以下をご確認ください。  
[www.recyclethis.info](http://www.recyclethis.info)



2006/66/EC(バッテリー指令):本製品には、欧州連合(EU)の地方自治体の未分別廃棄物として処分できないバッテリーが含まれています。特殊バッテリー情報に関する製品資料をご覧ください。バッテリーにはこの記号が付いており、カドミウム(Cd)、鉛(Pb)、水銀(Hg)を示す文字も記載されています。適切にリサイクルするために、販売業者か、指定された収集場所にご返却ください。より詳細な情報については以下をご確認ください。  
[www.recyclethis.info](http://www.recyclethis.info)

### カナダ産業省 ICES-003 準拠

本デバイスは CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)の規格要件を満たしています。

## 安全上の指示

これらの指示は、ユーザが製品を正しく使用し、危険や財産損失を回避できるように保証することを目的としています。

使用上の注意の基準は、「警告」と「注意」に分かれています。

**警告:**この警告を無視した場合、重傷を負ったり死亡する可能性があります。

**注意:**この注意を無視した場合、ケガをしたり、装置が破損する可能性があります。

	
<p><b>警告</b>重傷や死亡を防ぐために、これらの安全対策に従ってください。</p>	<p><b>注意</b>ケガや物損の可能性を抑えるために、これらの注意に従ってください。</p>



### 警告

- すべてのパスワードやその他のセキュリティの適切な設定は、設置者および/またはエンドユーザーの責任です。
- 製品の使用にあたって、国や地域の電気の安全性に関する法令に厳密にしたがう必要があります。詳細情報に関しては技術仕様を参照してください。
- アダプターの過負荷によりオーバーヒートや火災の危険性があるため、1つの電源アダプターに複数のデバイスを接続しないでください。

## ネットワーク PanoVu カメラ・クイックスタートガイド

- プラグがしっかりと電源ソケットに接続されていることを確認してください。製品が壁または天井に設置される場合、機器をしっかりと固定する必要があります。
- デバイスから煙や臭い、騒音が発生した場合、すぐに電源を切り、電源ケーブルを抜いて、サービスセンターにご連絡ください。



### 注意

- カメラを使用する前に電源供給電圧が適正であることを確認してください。
- カメラを落下させたり、物理的な衝撃を与えないでください。
- センサーモジュールを指でさわらないでください。清掃が必要な場合、清潔な布に少量のエタノールをつけ、やさしく拭いてください。カメラを長期間使用しない場合、レンズキャップを装着し、センサー部をほこりから防護してください。
- 太陽や極めて明るい場所にカメラを向けないでください。焦点ボケや不鮮明化が起こる可能性があります(動作不良ではありません)、またセンサーの寿命に影響する可能性があります。
- センサーはレーザー光線によって焼き付く可能性があるため、レーザー装置を利用する場合には、センサーの表面がレーザー光線にさらされることのないようにしてください。
- カメラを非常に高温または低温の場所(動作温度は  $-30^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$ 、またはカメラのモデル名の末尾に「H」がある場合、 $-40^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$  です)、ホコリや湿気の多い場所に設置しないでください。また強度の電磁放射線に当てないでください。
- 熱がこもらないように、動作環境には適切な換気が必要です。

## ネットワーク PanoVu カメラ・クイックスタートガイド

- 使用中はカメラを液体から遠ざけてください。
- 搬送する場合、カメラは元々の梱包材か、同等のもので梱包してください。
- 定期的な部品の交換：装置のいくつかのパーツ(たとえば電解コンデンサ)についてはパーツの平均耐久時間に応じて、定期的に交換してください。動作環境と利用状況によって平均耐用時間は変わりますので、定期的な点検をすべてのユーザーにおすすめします。詳細については販売店に確認してください。
- バッテリーの不適切な使用や交換を行うと、爆発の危険性があります。同一または同等のタイプのもので交換してください。バッテリーのメーカーによって提供された指示にしたがって、使用済みバッテリーを処分してください。
- 製品が正しく動作しない場合、販売店または最寄りのサービスセンターに連絡してください。カメラを決して自分自身で分解しようとししないでください。(承認されていない修理や保守行為による問題について、当社はいかなる責任も負いません。

## 目次

<b>1 外見の説明</b> .....	<b>9</b>
<b>2 取り付け</b> .....	<b>14</b>
2.1 メモリカードの取り付け .....	14
2.2 天井マウント.....	15
2.3 取付金具による壁面マウント .....	20
2.4 垂直ポールマウント .....	23
2.5 監視角度の調整.....	25
2.6 側面開口部からのケーブル配線 .....	26
<b>3 LAN 経由のネットワークカメラの設定</b> .....	<b>29</b>
3.1 配線 .....	29
3.2 カメラのアクティベート .....	30
3.2.1 Web ブラウザ経由のアクティベーション .....	30
3.2.2 SADP ソフトウェア経由のアクティベーション	32
3.3 IP アドレスの変更.....	34
<b>4 Web ブラウザ経由のアクセス</b> .....	<b>36</b>

## 1 外見の説明

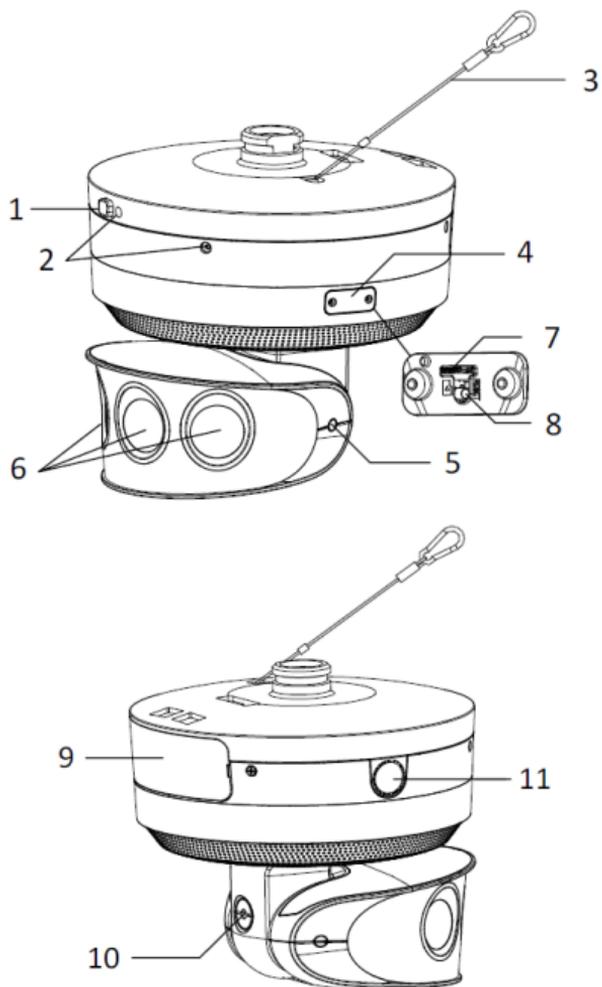


図 1-1 概要 (1)

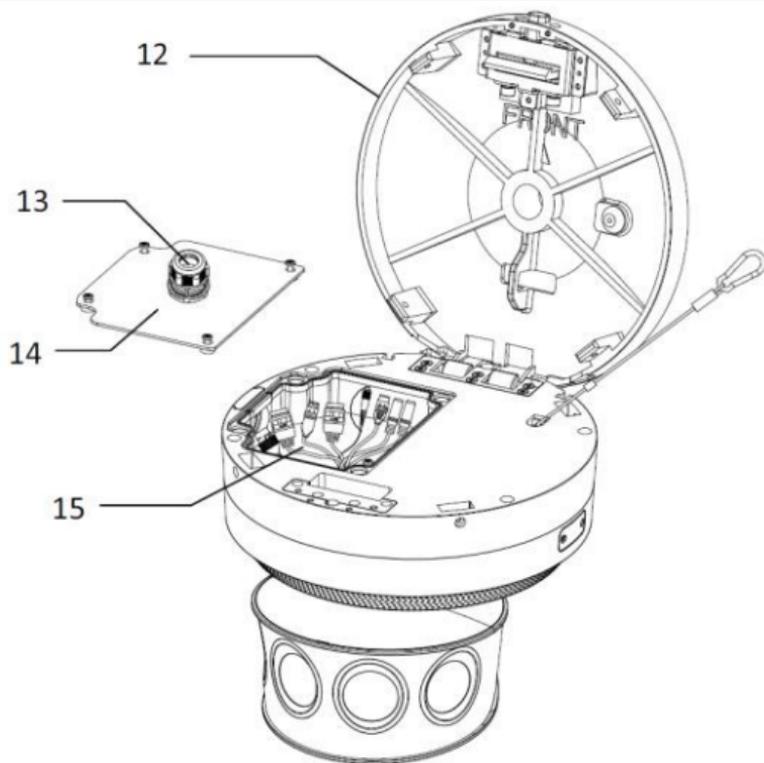


図 1-2 概要 (2)

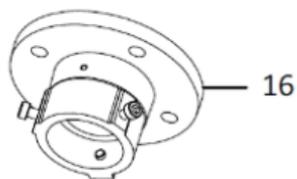


図 1-3 概要 (3)

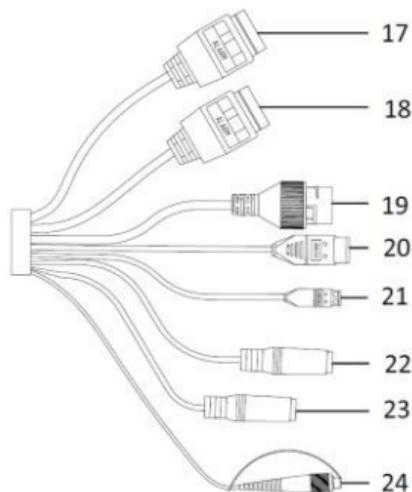


図 1-4 概要 (4)

表 1-1 概要の説明

番号	説明	番号	説明
1	キャップオープンボタン	2	固定ネジ
3	安全ロープ	4	メモ리카ードスロット およびリセットボタン カバー
5	チルト調整ネジ	6	レンズ
7	メモ리카ードス ロット	8*	リセットボタン
9	装飾カバー	10	パン調整ネジ

## ネットワーク PanoVu カメラ・クイックスタートガイド

番号	説明	番号	説明
11	側面開口部	12	キャップ
13	ケーブルパッキン	14	ジャンクションボックスカバー
15	ジャンクションボックス	16	同梱の取付金具
17	アラーム入力	18	アラーム出力
19	RJ45 イーサネットインターフェイス	20	電源コード(36 VDC)
21	RS-485 インターフェイス	22	音声入力
23	音声出力	24	ファイバー光インターフェイス(FC)

表 1-2 ステータスインジケータ

インジケータ	説明
電源	赤常時点灯: 正常動作中
ステータス	遅く点滅する緑(周期:2.5 秒): 起動中 緑常時点灯: 起動完了 緑高速点滅(0.5 秒周期): 起動失敗
ネットワーク	黄色点滅: ネットワーク接続済み オフ: ネットワーク切断

### **注意:**

カメラの電源がオンの状態またはリブート中に RESET を 10 秒間押し続けると、ユーザ名、IP アドレス、ポート番号などを含む設定を初期化することができます。

## 2 取り付け

### 始める前に:

- パッケージの中の機器の状態に問題がなく、すべての組立部品が含まれていることを確認してください。
- 標準の電源は 36V DC です。供給電源がカメラと一致していることを確認してください。
- 設置作業中はすべての関連装置の電源がオフになっていることを確認します。
- 設置環境に関連する製品の仕様をチェックしてください。
- 壁面が、カメラと取付金具の重量の 4 倍の重量に耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。

赤外線をサポートするカメラについては、赤外線の反射を防ぐために、以下の注意事項に留意する必要があります:

- カメラのレンズのすぐそばに反射面がないことを確認してください。カメラからの赤外線光がレンズに反射される可能性があります。

### 2.1 メモリカードの取り付け

#### 手順:

1. メモリカードスロットカバーのネジを外します。
2. メモリーカードを挿入します。
3. カバーを再度ネジで固定します。

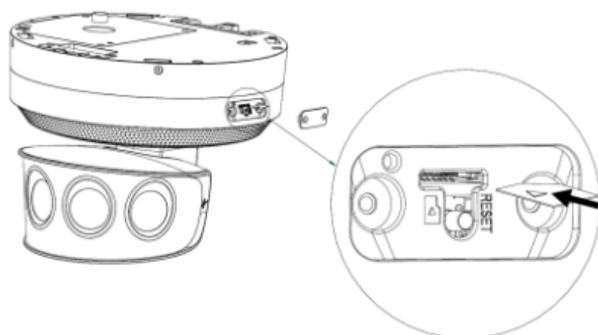


図 2-1 メモリカードの取り付け

## 2.2 天井マウント

カメラのパッケージには天井マウント取付金具が同梱されています。

### 手順：

1. マウント位置を選択します。拡張ボルトのためのネジ穴を4ヶ所マークします。
2. ケーブルを取付金具に通します。取付金具を天井に固定します。

### 注意：

側面開口部を通しての配線が望ましい場合は 2.6 節を参照してください。

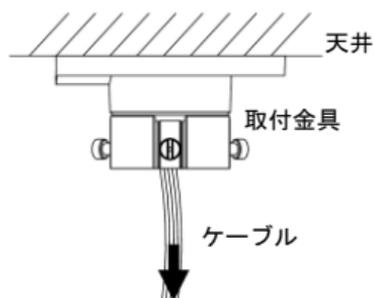


図 2-2 取付金具の設置

3. キャップを取付金具に固定します。

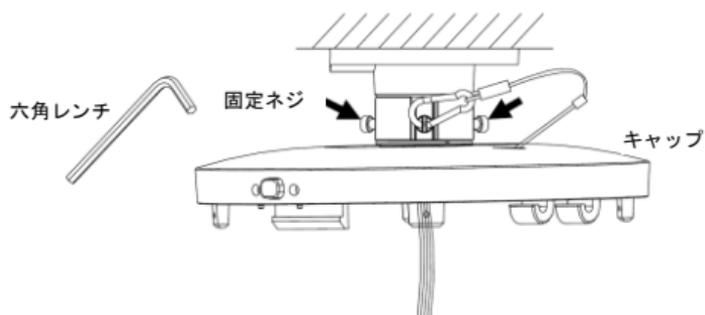


図 2-3 キャップの取り付け

- 1). キャップの安全ロープを取付金具に付けます。
- 2). ケーブルをキャップに通します。
- 3). キャップを取付金具に合わせ、キャップを少し回転させます。
- 4). 取付金具の固定ネジを六角レンチで締めます。

4. ジャンクションボックスカバーのネジを抜きます

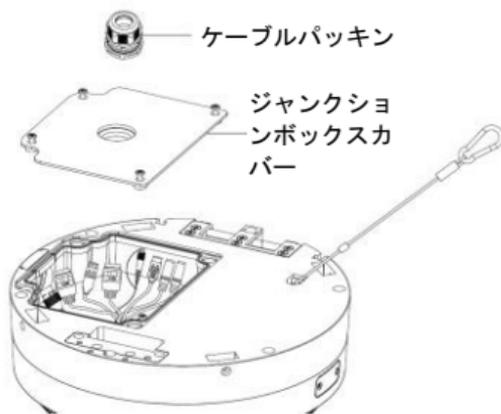


図 2-4 ジャンクションボックスカバーの取り外し

### 5. ケーブルを配線します。

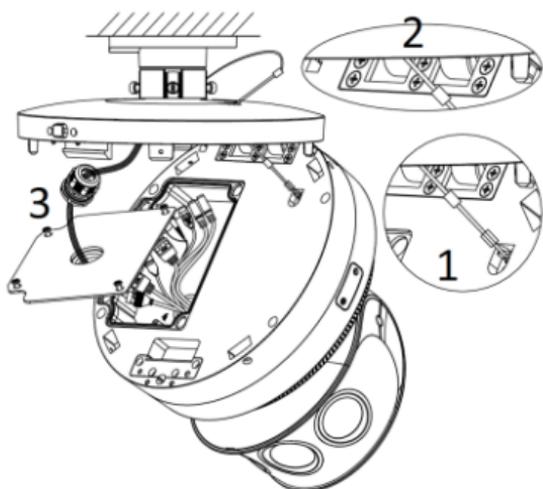


図 2-5 ケーブルの配線

- 1). カメラの安全ロープをキャップに付けます。
- 2). キャップにカメラを吊るします。
- 3). ケーブルをケーブルパッキンとジャンクションボックスカバーに通します。
- 4). ケーブルを接続します。
- 5). ケーブルパッキンをジャンクションボックスカバーにねじ入れ、ジャンクションボックスカバーをカメラに再度ネジで固定します。
6. カメラを上に取り上げ、キャップにはまるようにします。
7. キャップ開けボタンの横の 2 ヶ所と、カメラベースの周囲の 4 ヶ所の固定ネジを締めます。

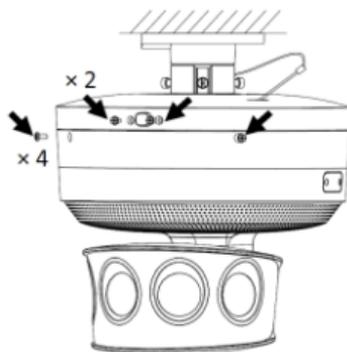


図 2-6 カメラをキャップに固定

8. 装飾カバーを取り付けます。

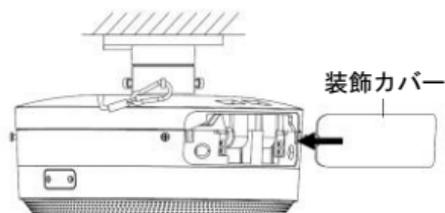


図 2-7 装飾カバーの取り付け

9. 監視角度を調整します。2.5 節を参照してください。

## 2.3 取付金具による壁面マウント

壁面マウント取付金具はパッケージに含まれていません。このマウント形式を利用する場合、ご自身で用意していただく必要があります。

**手順：**

1. マウント位置を選択します。拡張ボルトのためのネジ穴を4ヶ所マークします。
2. ケーブルを取付金具に通します。取付金具を壁面に固定します。

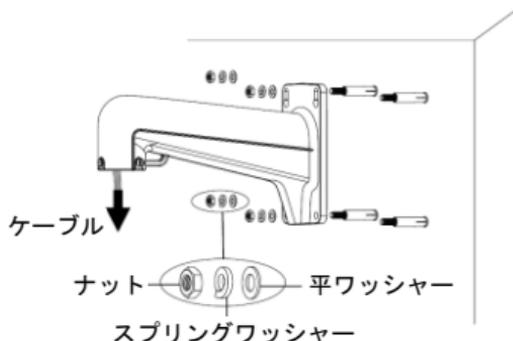


図 2-8 壁面マウント取付金具の固定

**注意：**

側面開口部を通しての配線が望ましい場合は2.6 節を参照してください。

3. キャップを取付金具に固定します。

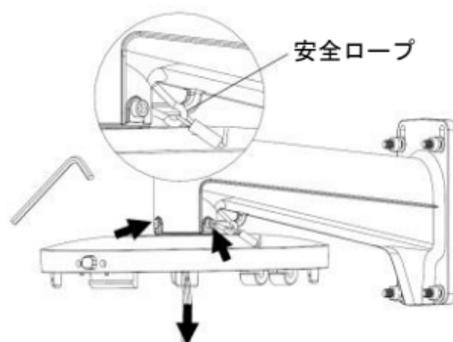


図 2-9 キャップの取り付け

- 1). キャップの安全ロープを取付金具に付けます。
- 2). ケーブルをキャップに通します。
- 3). キャップを取付金具に合わせ、取付金具の固定ネジを六角レンチで締めます。
4. ジャンクションボックスカバーのネジを抜きます

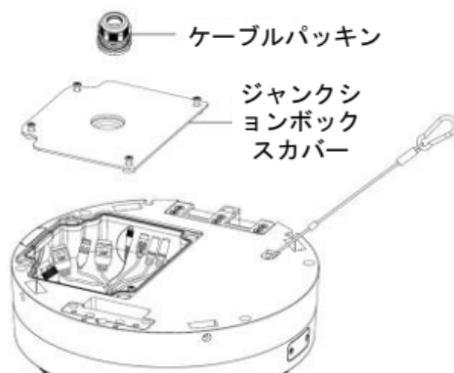


図 2-10 ジャンクションボックスカバーの取り外し

### 5. ケーブルを配線します。

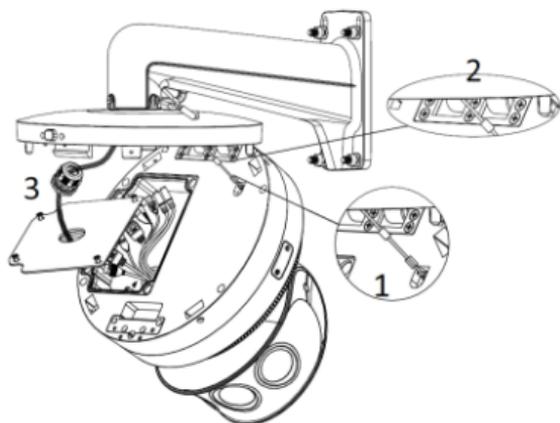


図 2-11 ケーブルの配線

- 1). カメラの安全ロープをキャップに付けます。
- 2). キャップにカメラを吊るします。
- 3). ケーブルをケーブルパッキンとジャンクションボックスカバーに通します。
- 4). ケーブルを接続します。
- 5). ケーブルパッキンをジャンクションボックスカバーにねじ入れ、ジャンクションボックスカバーをカメラに再度ネジで固定します。
6. カメラを上を引き上げ、キャップにはまるようにします。
7. キャップ開けボタンの横の 2 ヶ所と、カメラベースの周囲の 4 ヶ所の固定ネジを締めます。
8. 装飾カバーを取り付けます。
9. 監視角度を調整します。2.5 節を参照してください。

## 2.4 垂直ポールマウント

垂直マウント取付金具はパッケージに含まれていません。このマウント形式を利用する場合、ご自身でこのカメラ用の壁面マウントと垂直ポールマウントを用意していただく必要があります。

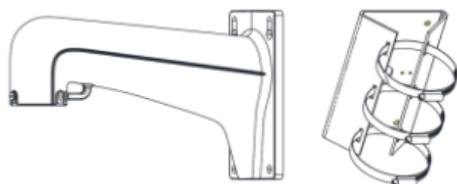


図 2-12 壁面マウントと垂直ポールマウント

### 手順：

1. 垂直ポールマウントを支柱に取り付けます。

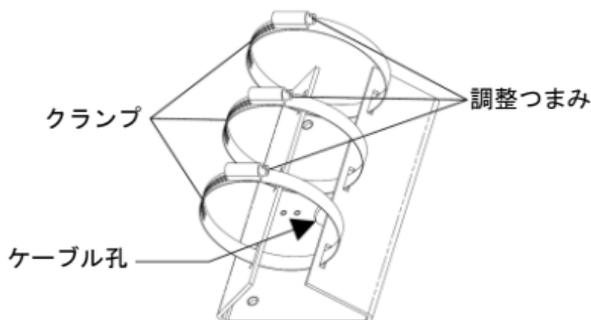


図 2-13 垂直ポールマウント

- 1). 調整つまみを反時計回りに回転させ、クランプを開きます。
- 2). ケーブルをケーブル孔に通します。

## ネットワーク PanoVu カメラ・クイックスタートガイド

- 3). 垂直ポールマウントを支柱に取り付け、調整つまみを時計回りに回転させ、なるべく固く締めます。
2. ケーブルを壁面マウントを通して配線し、壁面マウントを垂直ポールマウントに取り付けます。

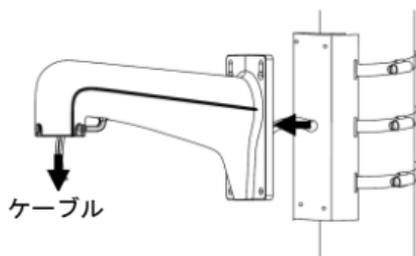


図 2-14 壁面マウントの取り付け

### 注意:

側面開口部を通しての配線が望ましい場合は2.6 節を参照してください。

3. カメラを壁面マウントに固定します。2.3 節 のステップ 3 から 9 を参照してください。

## 2.5 監視角度の調整

手順：

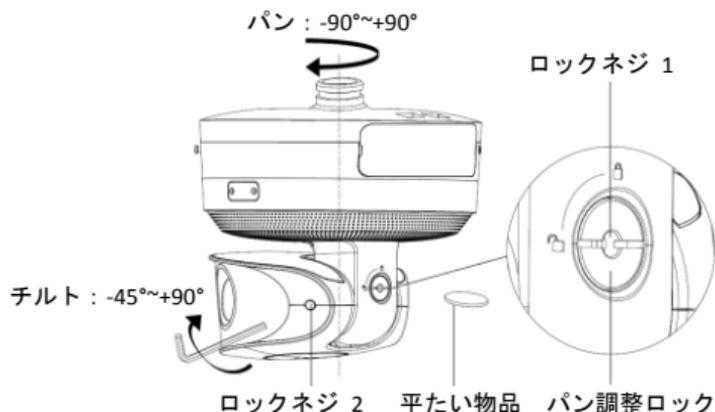


図 2-15 角度調整

1. パン位置を調整します。
  - 1). ロックネジ 1 をゆるめます。
  - 2). 平たい物品(コインなど)を使ってパン調整ロックをアンロックの位置に回転させます。
  - 3). カメラを保持し、パン位置を-90°から+90°までで調整します。
  - 4). パン調整ロックをロックの位置に回転させ、ロックネジ 1 を締めます。
2. チルト位置を調整します。
  - 1). ネジカバーを開けます。
  - 2). ロックネジ 2 を六角レンチでゆるめます。

- 3). カメラを保持し、チルト位置を-45°から 90°までで調整します。
- 4). ロックネジ 2 を締め、カバーを再度取り付けます。

## 2.6 側面開口部からのケーブル配線

### 手順：

1. ジャンクションボックスカバーのケーブルパッキンを取り外します。側面開口部カバーとカメラベースの横のねじ入れプラグを取り外します。

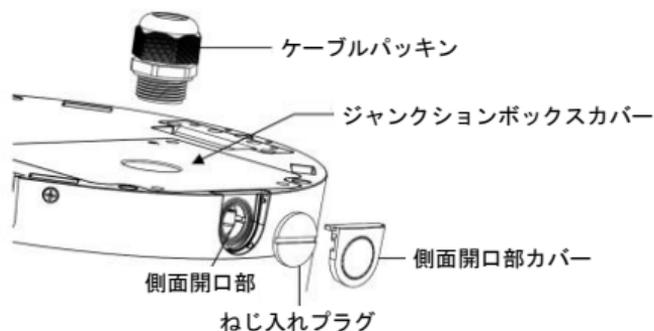


図 2-16 準備

2. 側面開口部カバーにケーブル孔を開けます。

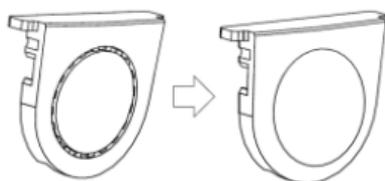


図 2-17 ケーブル孔を開ける

## ネットワーク PanoVu カメラ・クイックスタートガイド

- ねじ入れプラグをジャンクションボックスカバーにねじ入れます。
- 側面開口部カバーを再度取り付け、ケーブルパッキンを側面開口部にねじ入れます。

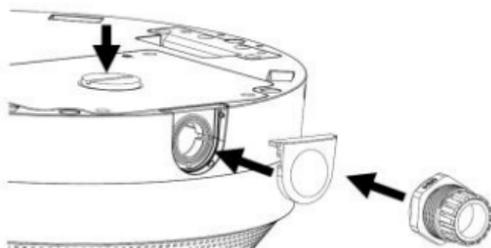


図 2-18 側面開口部へのケーブルパッキンの取り付け

- ジャンクションボックスカバーのネジを抜きます。
- ケーブルをケーブルパッキンに通し、コネクタに接続します。

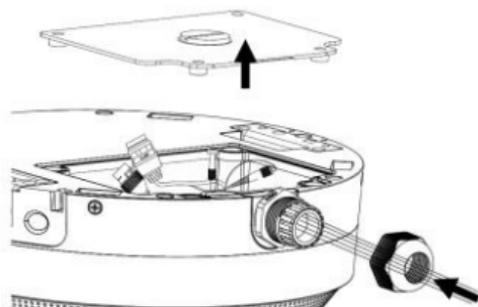


図 2-19 ケーブルの配線とコネクタへの接続

7. ジャンクションボックスカバーを再度取り付け、ケーブルパッキンキャップを固く固定します。

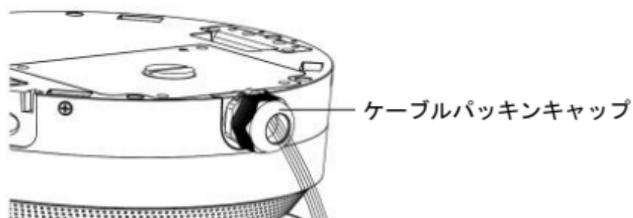


図 2-20 ケーブルパッキンキャップの固定

## 3 LAN 経由のネットワークカメラの設定

### 注意:

インターネットアクセスを通じて製品を使用した場合、ネットワーク上のセキュリティリスクがあることを承諾したものと見なされます。ネットワーク攻撃や情報漏えいを回避するには、ご自身の保護対策を強化してください。製品が正常に動作しない場合、販売店やお近くのサービスセンターにご連絡ください。

### 3.1 配線

以下の図にしたがってカメラをネットワークに接続してください

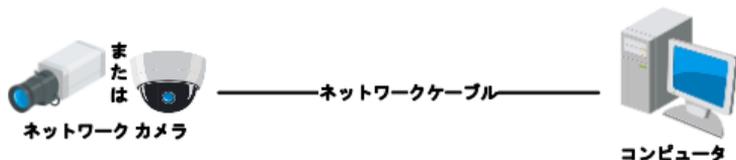


図 3-1 直接接続



図 3-2 スイッチまたはルータ経由の接続

## 3.2 カメラのアクティベート

カメラを使い始める前に、まず強力なパスワードを設定してカメラをアクティベートする必要があります。

Web ブラウザ経由のアクティベート、SADP 経由のアクティベート、そしてクライアントソフトウェア経由のアクティベートのすべてに対応しています。SADP ソフトウェアおよび Web ブラウザ経由のアクティベーションを例にカメラのアクティベーションを説明します。クライアントソフトウェア経由のアクティベーションについてはネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。

### 3.2.1 Web ブラウザ経由のアクティベーション

手順：

1. カメラの電源をオンにします。カメラをお使いのコンピュータまたはコンピュータが接続されているスイッチ/ルータに接続します。
2. Web ブラウザのアドレスバーに IP アドレスを入力し、[Enter] キーを押してアクティベーションインターフェイスに進みます。

**注意：**

- カメラのデフォルト IP アドレスは 192.168.1.64 です。
- コンピュータとカメラは、同じサブネットに属している必要があります。
- DHCP がデフォルトで有効化されているカメラの場合、SADP ソフトウェアを利用して IP アドレスを検索する必要があります。



図 3-3 アクティベーションインターフェイス (Web)

3. 新しくパスワードを作り、パスワードフィールドに入力します。



**強力なパスワード推奨** - 製品のセキュリティ向上のために、ご自身で選択した強力なパスワード (最低 8 文字を使用し、大文字、小文字、数字および特殊記号を含む) を作成することを強く推奨します。また、定期的にパスワードを再設定し、特に高いセキュリティ システムでは、毎月または毎週パスワードを再設定すると、より安全に製品を保護できます。

4. パスワードを確認します。
5. [OK] をクリックしてパスワードを保存し、ライブビューインターフェイスに進みます。

## 3.2.2 SADP ソフトウェア経由のアクティベーション

SADP ソフトウェアはオンラインデバイスの検知、カメラのアクティベート、およびパスワードのリセットに利用します。

SADP ソフトウェアを付属のディスクまたは公式の Web サイトから入手し、プロンプトに従って SADP をインストールします。カメラのアクティベーションの手順にしたがってください。他の 2 つのアクティベーション方法については、ネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。

### 手順：

1. SADP ソフトウェアを実行し、オンラインデバイスを検索します。
2. デバイスリストからデバイスステータスをチェックし、非アクティブ状態のデバイスを選択します。

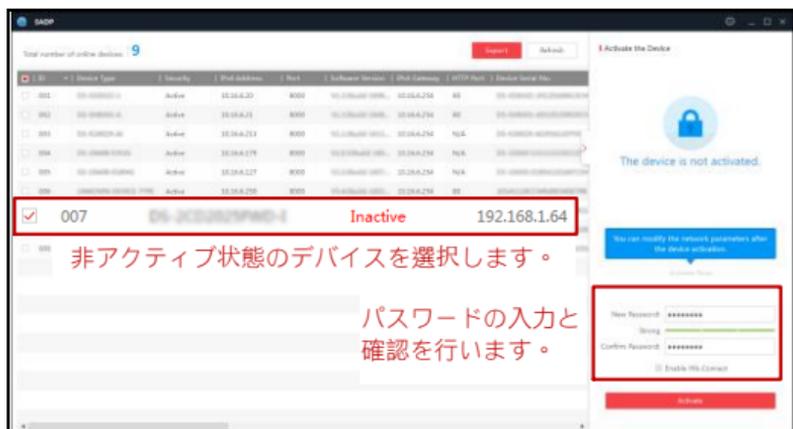


図 3-4 SADP インターフェイス

### 注意:

SADP ソフトウェアはカメラの一括アクティベートをサポートしています。詳細については SADP ソフトウェアのユーザマニュアルを参照してください。

3. パスワード フィールドに新たなパスワードを入力して、パスワードを確認します。



**強力なパスワード推奨** - 製品のセキュリティ向上のために、ご自身で選択した強力なパスワード（最低 8 文字を使用し、大文字、小文字、数字および特殊記号を含む）を作成することを強く推奨します。また、定期的にパスワードを再設定し、特に高いセキュリティ システムでは、毎月または毎週パスワードを再設定すると、より安全に製品を保護できます。

4. [アクティベート]をクリックしてアクティベーションを開始します。

ポップアップウィンドウからアクティベーションが完了したかを確認することができます。アクティベーションが失敗した場合、パスワードが要件に適合していることを確認して再試行してください。

### 3.3 IP アドレスの変更

#### 目的:

カメラを LAN(ローカルエリアネットワーク) 経由で閲覧、設定するためには、ネットワークカメラをお使いの PC と同じサブネットに接続する必要があります。

SADP ソフトウェアもしくはクライアントソフトウェアをインストールし、デバイスの IP を検索して変更します。ここでは、SADP ソフトウェア経由での IP アドレス変更を例に取り上げて、IP アドレス変更の説明いたします。クライアントソフトウェア経由で IP アドレスを変更する場合は、クライアントソフトウェアのユーザマニュアルを参照してください。

#### 手順:

1. SADP ソフトウェアを実行します。
2. アクティブデバイスを選択します。
3. デバイスの IP アドレスをお使いのコンピュータと同じサブネットにするには、IP アドレスを手動で変更するか、[DHCP を有効化する]のチェックボックスをチェックしてください。

### Modify Network Parameters

Enable DHCP  
 Enable Hik-Connect

Device Serial No.:

IP Address:

Port:

Subnet Mask:

Gateway:

IPv6 Address:

IPv6 Gateway:

IPv6 Prefix Length:

HTTP Port:

---

Security Verification

Admin Password:

[Forgot Password](#)

図 3-5 IP アドレスの変更

4. 管理者パスワードを入力して **[変更]** をクリックし、IP アドレスの変更を有効化してください。

SADP では IP アドレスの一括変更がサポートされています。詳細については SADP のユーザマニュアルを参照してください。

## 4 Web ブラウザ経由のアクセス

### システム要件：

オペレーティングシステム:Microsoft Windows XP SP1 またはそれ以上

CPU:2.0 GHz またはそれ以上

RAM:1G またはそれ以上

ディスプレイ:解像度 1024×768 またはそれ以上

Web ブラウザ:Internet Explorer 8.0 以降のバージョン、Apple Safari 5.0.2 以降のバージョン、Mozilla Firefox 5.0 以降のバージョンおよび Google Chrome 18 以降のバージョン

### 手順：

1. Web ブラウザを開きます。
2. ブラウザのアドレスバーにネットワークカメラの IP アドレスを入力し、[エンター] キーを押してログインインターフェイスに入ります。

### 注意:

デフォルト IP アドレスは 192.168.1.64 です。IP アドレスは、お使いのコンピュータと同じサブネットに変更することをお勧めします。

3. ユーザ名とパスワードを入力します。

管理ユーザはデバイスのアカウントおよびユーザ/オペレータの権限を適切に設定する必要があります。必要のないアカウントおよびユーザ/オペレータ権限は削除してください。

**注意:**

管理ユーザがパスワード入力に 7 回失敗するとデバイスの IP アドレスはロックされます (ユーザ/オペレータの場合、5 回)。

4. [ログイン]をクリックします。



図 4-1 ログインインターフェイス

5. ライブビデオの表示やカメラの管理を行う前にプラグインをインストールします。インストールの指示に従い、プラグインをインストールします。

**注意:**

プラグインのインストールを完了するために Web ブラウザを閉じなければならない場合があります。

[Please click here to download and install the plug-in. Close the browser when installing the plug-in.](#)

図 4-2 プラグインのダウンロード

6. プラグインをインストールした後で Web ブラウザを再起動し、ステップ 2~4 を繰り返してログインします。

**注意:**

その他の設定の詳細な解説についてはネットワークカメラの使用説明書を参照してください。



First Choice for Security Professionals

**UD06329B**

[www.hikvision.com](http://www.hikvision.com)